



学校規約

◆目的

学生が学習を中心とした留学生活を送り、学生間の理解・協力、学生の安全のため、トラブル、風紀を阻害する恐れがある行為を規制することを目的として本規約が設けられています。

◆本規約への同意と遵守

必ず本規約を読み、同意及び遵守してください。

1, お申込み規約

a お申込み

†学校は以下の事情がある場合、お申込みを解除します。

- ・ 指定期日までに書類の提出、費用のお支払いを行わない場合。
- ・ 学校からお申込者に連絡がつかない場合。
- ・ 学校に虚偽の報告を行っていた場合。
- ・ お申込者が渡航及びフィリピンの入国条件を満たしていない場合。
- ・ その他、学校が申し込み解除をやむを得ないと判断をした場合。

※お申し込み締め切りは渡航予定日の 10 日前までとさせていただきます。

†身体にハンディキャップ、アレルギー、持病、精神疾患等がある場合、お申込み時に伝えてください。場合によっては、医師の診断書を提出していただく場合がございます。また、その内容によっては安全上の観点からお申込み出来ない場合があります。

†60 歳（渡航時）以上のお客様は、緊急連絡先となる身内がない場合、お申し込みいただけません。

†18 歳（渡航時）以下、高校生の単独お申し込みは受付致しておりません。

†お申し込み後の渡航日程変更 2 回目から手数料をご請求させていただきます。

b 入学金（申込金）

お申込み完了後、1 週間以内に入学金（申込金）をご入金ください。ご入金いただいた時点で予約完了となり、お部屋、コースの確保いたします。入学金（申込金）のご入金を確認できない場合、お申込み取り消しとなります。予定チェックインの 31 日前までには全額をご入金いただく必要がございますので、2 度に分けてのお振込がお手数であれば、1 度に全額ご入金いただいても構いません。

c お支払い

- ・ 予定チェックイン日より 31 日前までにお支払いを完了してください。お支払いがない場合、お申込み取り消しになります。※ご入金いただいた入学金（申込金）は返金致しません。
- ・ 渡航予定日より 31 日未満にお申込みする場合、お申込み後、請求書を受領後 3 日以内に授業料全額をご入金ください。入金がない場合、お申込み取り消しとなります。

d 海外保険加入義務

安心して留学生活を送るために、すべての学生に海外旅行傷害保険の加入を義務付けております。

通院、入院時、また賠償責任が伴う事案が発生した時に学校は学生に代わり医療費や損害金の立替え支払いは一切致しません。

現地で留学期間を延長する場合、必ず保険の延長手続きも合わせてお願い致します。

※クレジットカード付帯保険をご利用の場合、渡航前に、保険内容と適用条件を必ずご確認ください。

※診察時に出国証明が必要なため、Eチケットもしくは航空券の半券をご提出いただいております。

2, 返金及び料金支払い

a 返金規約

下記の規約に基づき払い戻し（返金）の手続きを行います。

【解約通知受理の時点】

解約日	入学金	授業料
チェックイン 31 日以前	入学金（申込金）返金不可	全額返金
8 日～30 日前	入学金（申込金）返金不可	50%返金
7 日以内	入学金（申込金）返金不可	25%返金
授業開始後	入学金（申込金）返金不可	返金不可

解約日	東横イン セブ	MORIYAMA ホテル
チェックイン 8 日以前	全額返金	
7 日前	90%返金	
2 日～6 日前	70%返金	
前日	50%返金	
当日	返金不可	

- ・ 入学金はお支払い後、返金致しません。
- ・ ご入金後のコース・期間変更による差額返金は上記、返金規約に基づき払い戻しをする。
- ・ ご入金後、チェックイン日まで 30 日を切っている場合の期間変更は、一旦キャンセル手続きをし（返金）、再度お申し込みいただきます。
- ・ ご入金後の期間短縮による返金は、申し込み時の授業開始予定日から算出し返金する。
- ・ ご入学後、お申し込みコースより低額となるコースへ変更する場合、差額の返金は致しません。
- ・ 返金の場合、学校の指定する返金額をお申込者の指定する銀行口座に 10 営業日以内に返金する。
- ・ 返金の起算日はお申し出受付の翌日から算定とする。
- ・ 返金に必要な送金手数料は、お申込者負担とする。

4. b 項、事情により退学する場合

下記の規約に基づき払い戻し（返金）の手続きを行います。

残り留学期間の授業料からキャンセル手数料を引いた金額を返金致します。

- ・ 残り留学期間は週単位で計算する。※週途中の場合、翌週からの残留学期間で計算
- ・ キャンセル料は一律 US\$300 とする。
- ・ ホテル宿泊費用の返金は原則なし

b 退学による返金

- ・ 4, 退学に関する規則の a 項に基づく場合は、返金を致しません。
- ・ 4, 退学に関する規則の b 項に基づく場合のみ返金致します。
※疾病の場合、医師の診断書の提出が必要です。

c 現地支払い

- ・ 追加料金を必要とするコース変更及び追加授業を希望した場合、料金支払い後に開始します。
- ・ 学校内での支払いはすべて現金（ペソ）で、クレジットカードはご利用できません。
- ・ 一度お支払いいただいた申請に必要な費用の返金は致しかねます。

3, 学校・ホテル内規約

a チェックイン・チェックアウト規約

原則ホテル規約に遵守すること

宿泊約款（東横イン セブ）

https://www.toyoko-inn.com/search/reserve/stipulation/PHL?lcl_id=ja&htl_code=00258

利用規則（東横イン セブ）

https://www.toyoko-inn.com/search/reserve/rules/PHL?lcl_id=ja&htl_code=00258

【チェックイン】東横イン セブ：日曜日 15:00 以降 MORIYAMA ホテル：日曜日 10:00 以降

【チェックアウト】東横イン セブ：土曜日：10:00 まで MORIYAMA ホテル：土曜日：12:00 まで

※10:00 以降のチェックアウトは追加料金が発生します。

†チェックイン・チェックアウトについて

- ・ 手続きはご自身でご対応お願い致します。

†前泊について（土曜日チェックイン）

- ・ 有料にて前泊が出来ます。但し、部屋に空きがないと出来ません。
- ・ 1 週間前までにご連絡ください。直前での対応は致しかねます。

†延泊について

- ・ 有料にて延泊が出来ます。但し、部屋に空きがないと出来ません。
- ・ 3 日前までにお申し出ください。

b 授業

- ・ 授業、教科書、教師の割り当てはレベルテストの結果をもとに学校の指示に従うこと。
- ・ 授業には適切な服装で受講すること。
- ・ 授業に関する質問や相談、申請書の提出はアドバイザー（担任）にすること。
- ・ 親族、知人、当校の関係者以外の方が来校する場合、事前に学校職員に報告すること。
※学校見学ご希望の場合は学校職員にお尋ねください。（平日 17:00 まで対応可能）

【禁止事項】

- ・ タンクトップやショートパンツのように露出の多い服、ビーチサンダル、パジャマ、スウェットを着用して受講することは禁止します。※クロックス、ハーフパンツは受講可
- ・ タトゥー（刺青）が大きく露出することを禁止します。長袖、長ズボン等で隠すようお願いします。
- ・ 講師や他学生に対し授業の妨げになる行為は禁止します。
- ・ 人種差別的な発言、政治、戦争といったセンシティブな会話は禁止します。
- ・ 教室内での食事は禁止します。※飲み物は許可します。
- ・ 授業中、電子辞書、携帯電話の使用を禁止します。
- ・ 特別な場合を除き、授業の途中退室及び授業放棄は禁止します。
- ・ 無断での遅刻及び欠席は禁止します。
- ・ 学校内での喫煙は禁止です。喫煙所をご利用くださいませ。
- ・ 学校内での飲酒は禁止です。酒類の持ち込みも禁止します。
- ・ 学校内の備品を持ち出すことを禁止します。
- ・ 学生同士及び学校関係者との金銭貸借を禁止します。
- ・ 学校敷地内での性的接触、それに関する行為を禁止します。
- ・ その他、言葉の暴力、暴力、喧嘩、賭博、学校内の風紀を乱す行為を禁止します。

† 授業内容・時間、教師の変更は、アドバイザーにご相談、申請してください。水曜日・午前中までにアドバイザーが事務所に申請すれば、翌週までに適用させていただきます。

※スケジュールの都合上、ご希望の時間・教師が指定できない場合がありますのでご了承ください。

† 土曜日追加授業

- ・ 追加授業料金をお支払い後、レッスン開始となります。
- ・ 土曜日の追加レッスンは3コマ以上からの受付、その際、原則として同一教師となります。
- ・ 日程等の都合により、担当教師、追加授業がご希望に添えない場合があります。

c 部屋（ホテル）

ホテル規約に遵守すること

- ・ ホテルの裁量によって決定された部屋にご宿泊いただきます。
- ・ 貴重品及び所持品は個々で管理すること

【禁止事項】

- ・ 教師及び職員を自室に入室させる行為を禁止します。
※当該教師及び職員は解雇となります。
- ・ 宿泊者以外を自室に入室させる行為を禁止します。

† 掃除

- ・ ホテル掃除サービスをご利用くださいませ。

† 洗濯（実費）

- ・ ホテルランドリーもしくは、デリバリーの洗濯業者をご利用ください。
※高価な衣類は預けず手洗いすること。
※破損、紛失、遅延に対し一切の責任を負いません。

d 外出

- ・ 外出に際し、起きた事故、盗難に対し学校側は一切責任を負いません。

【禁止事項】

- ・ 授業時間中の外出を禁止します。
- ・ お子様を部屋、学校内に残しての外出は禁止します。
※高校生未満のお子様の場合
- ・ 教師、その他フィリピン人スタッフと1対1の外出を禁止します。
※当該教師は解雇、学生様も場合によっては退学処分の対象です。

e 外泊

- ・ 外泊に際し、起きた事故、盗難に対し学校側は一切責任を負いません。

【禁止事項】

- ・ 教師、その他フィリピン人スタッフとの外泊を禁止します。
※当該教師・スタッフは解雇、学生も場合によっては退学処分の対象です。

f 事務所

【営業時間】 8:00～18:00（昼休憩 12:00～13:00） 【休日】 土曜日、日曜日、学校休校日

- ・ 休日、日本人スタッフにご用の方は、緊急連絡先に連絡ください。

g 食事

朝食：東横イン セブ - レストラン

MORIYAMA ホテル - 軽食（自室）

昼食：ランチボックス ※土日、休校日以外

夕食：コース料金に含まれておりません。ご自身でご手配お願いします。

h 医療関係

- ・ 病気になった場合

日本人医療専門通訳が滞在している病院を案内させていただきます。（土曜午後、日曜日休診）

病院まで学校スタッフが付き添う場合の、交通費はお客様負担とさせていただきます。

- ・ 入院する場合

学校スタッフの付き添いは致しかねます。

※長期入院となる場合は、日本から保護者、ご親戚にお越しいただき対応いただきます。

4, 退学に関する規約

a 退学処分…返金なし

- ・ 学校内外を問わず、法的処置による違反行為を起こした場合。
※事故、窃盗、傷害、恐喝、違法賭博、違法薬物購入・使用など
- ・ 学校規約、学校の指示や注意に適切に従わず、悪質であると判断し退学となった場合。
- ・ 金銭貸借は禁止されており、トラブルが発生した場合。
- ・ 学校内に立ち入りを許可していない者を連れ込む行為をした場合。
- ・ 学校内での飲酒、喫煙をした場合。
- ・ 公共の秩序を著しく乱す行為をした場合。※いじめ、喧嘩、その他迷惑行為
- ・ 学校、学校関係者の名誉を傷つける行為をした場合。※法的処置を取る可能性もあります
- ・ 教師または学校職員との交際が発覚した場合。
- ・ ホテル規約に違反した場合

b 事情により退学…返金あり

- ・ 疾病や傷害、直系親族の病気、訃報などにより留學生活が困難と学校側が判断した場合。
※2, a 項、返金規約に基づいて返金致します。

c 警告

4, a 項に記載されている以外の【禁止事項】内容を犯した学生は、警告とし自室謹慎、授業出席停止とする場合があります。これらの処分に対する一切の苦情は受け付けません。

5, 免責事項

- ・ 学校は、自然災害、航空機遅延、紛争、内乱、学校が管理出来ない理由（不可抗力）によってサービスが提供出来ない場合、学生に対し補償を致しません。
- ・ 学校は、貴重品の預かり、金銭貸与は行いません。学生は自己責任のもと管理することとし、学校は紛失や盗難に伴う一切の責任を負いません。
※パスポートは各申請時に一時お預かりさせていただきます。
- ・ 学校は、学校内外での発生するすべての事件、事故や病気に対し、一切の責任を負いません。
- ・ 学校は、学校内外問わず、法的違反行為による拘束に対し、一切の責任を負いません。
- ・ 学校は、学校規約を遵守しない状態で事故や事件に巻き込まれた場合、サポート致しません。
- ・ 学校は、洗濯物の破損、紛失、遅延に対し一切の責任を負いません。
- ・ 学校は、臨時祝日を含むフィリピンの祝日に対する補償、返金は致しません。
- ・ 学校は、教師、学生同士との SNS（Facebook など）の交換に関し、一切の責任を負いません。

6, 権利

- ・ 学校は、為替レートや増税、政府の法律変更などによる学校が制御出来ない事由が生じた場合、授業料等各種料金を変更する権利を有する。
- ・ 学校は、学校規約、カリキュラム等のサービスをいつでも変更出来る権利を有する。
- ・ 学校は、フィリピン共和国の法律に違反した学生を当局に通報する権利を有する。
- ・ 学校は、保護者や留学代理店、所属教育機関や企業に対し、学生の状況を連絡する権利を有する。
- ・ 学校は、安全上及び風紀管理の理由から、職員及び監視カメラで公共スペースを監視する権利を有する。
- ・ 学校は、設備の修繕、緊急事態、学生の危険、規則違反、法的違反の恐れがある場合、事前に許可無く部屋に立ち入る権利を有する。
- ・ 学校は、学生の規約違反に対し、退学させることが出来る権利を有する。
- ・ 学校は、学生に緊急医療処置が必要な場合、責任を問われることなく、処置方法を決定できる。

学生は規約に違反した際、本規約の内容を理解していないことを理由に処分を免れる行為は一切認められません。

同意書

私 _____ は、Howdy English Academy に入学するにあたり、学校規約の内容を十分理解し、同意及び遵守します。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

〒

住所 _____

入学者氏名 _____ 印

緊急連絡先 _____

海外旅行保険会社名・証書番号

※クレジットカード付帯の場合はカード会社名を記載

----- 切り取り -----

下記、SSP (Special Study Permit) 申請時に必要な情報となります。

Name _____

※パスポートと同じローマ字名をご記入くださいませ。

Height: _____ cm Weight: _____ kg Married・Single